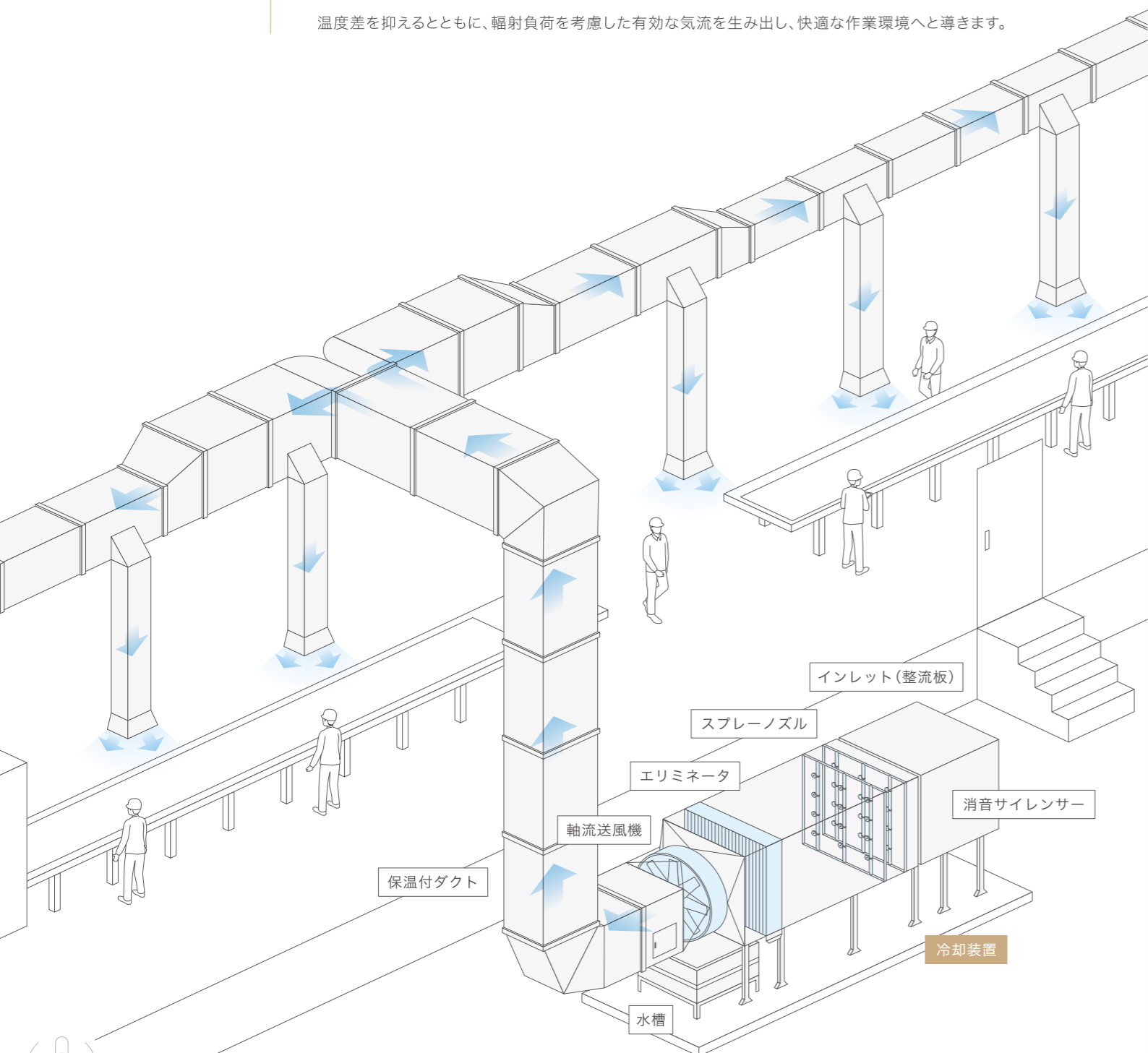


MILD COOLING

高温対策

紙・段ボール工場や鋳造工場、染色工場などの高温工場での作業環境は、夏季には40～50℃にも達する過酷なものです。そんな中、市販のスポットクーラーの下で仕事を続けると作業員は疲れを感じてしまいます。それは、クーラーの吹出温度と工場の気温との温度差が20～30℃と大きすぎるために、人体の体温調節が変化に対応できない「環境ストレス」が原因です。日本ピュアテックは、エアワッシャーによってこの温度差を抑えるとともに、輻射負荷を考慮した有効な気流を生み出し、快適な作業環境へと導きます。

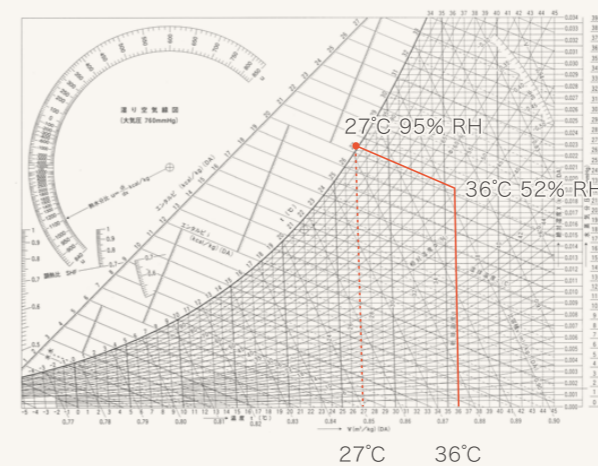


FEATURES

エアワッシャーは、送風空気に水をスプレー噴霧し、後段で水滴をエリミネータで除去するだけのシンプルな構造です。送風空気はスプレー水と接触することで気化熱を奪われ、入口空気温度より7～8℃低い出口空気となります。また、スプレー水は循環使用できるため、水の使用量はわずかな蒸発分だけで対応できます。

- 温度ギャップが少ないため人体の体温調節にストレスを与えず、疲れにくい空調に。
- エアワッシャーは、空気を洗浄する作用もあるため、通常運転で外気の汚れを落とすフィルターとして兼用が可能。
- 動力は送風用のファンとワッシャー用のポンプのみ。そのため一般的なパッケージエアコンと比べ大きな節電に。

湿り空気線図



エアワッシャー空調機
(高温工場での暑熱対策)



各種フィルター



ダンパー類